

# 麻酔・侵襲制御医学講座 の臨床実習目標 <ICU>

年 月 日～ 月 日

学籍番号： \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

	到達目標	ICUでの重症管理	自己評価	指導医
1	A	重症病態における全身管理の重要性について説明できる。		
2	A	重症患者管理病棟とICUの相違について説明できる。		
3	C	closed systemがopen systemより優れている理由を述べるができる。		
4	B	入室適応と退室基準について説明できる。		
5	D	急性期からのリハビリテーションの重要性について説明できる。		
6	C	ICUにおける病院感染対策について要点を説明できる。		
7	B	循環管理＝血圧の管理ではないことを理解し、その理由について説明できる。		
8	C	病態に応じた各種循環作働薬の適切な使用方法について理解する。		
9	C	組織酸素代謝や乳酸と呼吸・循環のつながりについて理解する。		
10	D	病態に応じた輸液・経腸栄養療法を説明できる。		
11	B	電解質異常についてその原因と治療法を理解する。		
12	C	カテコラミンの安全な投与法について説明できる。		
13	B	薬剤投与量の適切な指示ができる([ml/h]ではダメな理由を説明できる)。		
14	D	重症患者の水分管理について説明できる。		
15	C	抗菌薬の適正使用について説明できる。		

到達目標：A：ポリクリ / B：CM-E / C：CM-1,初期研修医 / D：後期研修医

自己評価：◎ できた / ○ 説明を受けた / △ できなかった

	到達目標	手 技	自己評価	指導医
1	B	気管挿管の適応、抜管の基準について説明できる。		
2	C	中心静脈ルートへの適応と基本手技について説明できる。		
3	D	気管切開について説明できる。		

到達目標：A：ポリクリ / B：CM-E / C：CM-1,初期研修医 / D：後期研修医

自己評価：◎ できた / ○ 説明を受けた / △ できなかった

	到達目標	疾患別管理	自己評価	指導医
1	C	呼吸不全のタイプとそれに応じた治療方針について説明できる。		
2	B	Sepsisについての新しい概念を説明できる。		
3	A	SIRSの病態・原因・治療法を理解する。		
4	B	バクテリアルトランスロケーションの防止法について理解する。		
5	C	多臓器不全の臓器不全連鎖について理解する。		
6	C	急性期DIC診断基準について説明できる。		
7	D	感染性DICの特徴、治療について説明できる。		
8	D	肝不全の原因・治療について理解する。		
9	C	急性肺傷害について説明できる。		
10	D	急性腎傷害について説明できる。		
11	D	人工呼吸器関連肺炎について説明できる。		
12	B	JCS,GCSなど、意識評価の方法について説明できる。		
13	C	鎮静評価について説明できる。		

到達目標：A：ポリクリ / B：CM-E / C：CM-1,初期研修医 / D：後期研修医

自己評価：◎ できた / ○ 説明を受けた / △ できなかった

	到達目標	モニタリング	自己評価	指導医
1	D	薬物動態モニタリングの意義について説明できる。		
2	C	血液ガス分析の測定法、結果を説明できる。		
3	B	肺機能の評価の仕方について説明できる。		
4	C	重症患者での画像診断の特徴、意義について説明できる。		
5	A	生体モニターの重要性を説明できる。		
6	D	スワンガンツカテーテルについて説明できる。		
7	C	動脈圧波形について説明できる。		

到達目標：A：ポリクリ / B：CM-E / C：CM-1,初期研修医 / D：後期研修医

自己評価：◎ できた / ○ 説明を受けた / △ できなかった

	到達目標	人工臓器	自己評価	指導医
1	C	各種人工臓器について説明できる。		
2	C	人工呼吸管理の各種モードについて説明できる。		
3	C	IABPについて説明できる。		
4	D	PCPSについて説明できる。		
5	D	ECMOについて説明できる。		
6	D	急性血液浄化療法の適応を理解する。		

到達目標：A：ポリクリ / B：CM-E / C：CM-1,初期研修医 / D：後期研修医

自己評価：◎ できた / ○ 説明を受けた / △ できなかった